

協同の「絆」で東日本大震災被災地支援活動を展開

◆ ＪＡグループ愛媛 東日本大震災災害対策本部等の取り組み

2011年3月11日に発生した我が国観測史上最大規模の東北地方太平洋沖地震による被害に対して、関係機関との連携を図り、農業・暮らし・地域経済・社会全般に対する必要かつ万全な対策を計画的に取り組むために3月15日、「ＪＡグループ愛媛東北地方太平洋沖地震災害対策本部」（後にＪＡグループ愛媛 東北関東大震災災害 対策本部に改名）を設置しました。



◆ 被災地へ愛媛から保存食を送る



ＪＡグループ愛媛東北関東大震災対策本部は2011年3月24日、ＪＡ福島中央会からの要請を受けて救援物資を送りました。救援物資には米や漬物、レトルトカレーなど保存可能な食料が10トントラック2台分用意されました。出発式で同本部の林正照本部長が「被災者が苦しんでいる姿を思うと涙が出る思いです。一刻も早く救援物資を現地に届けたいです。」と挨拶しました。

また、同本部では、被災地の復興・復旧支援を呼びかける懸垂幕を同日松山市内のＪＡ愛媛玄関に設置しました。

【救援物資一覧(2011年3月24日発送分)】

- ・レトルトカレー 8食 × 200c/s、レトルトハッシュドビーフ 8食 × 400c/s、牛大和煮缶詰 27個、コンビーフ缶詰 95個 (JA 全農えひめ)
- ・POM ジュース 4,698本、アップルジュース 6,615本 (株えひめ飲料)
- ・精米 30kg × 100袋 (JA 松山市)
- ・スパウチゼリー 24個 × 180c/s (JA えひめ中央)
- ・赤カブ酢漬け・梅シソ漬け 10kg × 30c/s (JA 愛媛たいき)
- ・愛媛みかんジュース 12本 × 500c/s (JA にしうわ)
- ・愛媛みかんジュース 12本 × 100c/s、醤油 6本 × 20c/s、茶葉 500kg、ジュース 6本 × 100c/s、水 6本 × 100c/s (JA えひめ南)
- ・梅干 5kg × 10箱 (JA 東予園芸)